

第15回医療関係団体新年互礼会

と き 令和2年1月4日(土) 17:00～19:00

ところ ホテルニュータナカ2階「平安の間」

[報告:理事 長谷川 奈津江]

2020年1月4日(土)のお正月らしい良いお天気の日、第15回医療関係団体新年互礼会が湯田温泉のホテルで開かれた。

小山茂幸 県歯科医師会長の開会の辞に続いて、15名の医療関係団体の代表が壇上に並んだ様は壮観である。最初に河村康明 県医師会長の年頭の挨拶。昨年亡くなられたパシワール会現地代表の中村 哲 先生は、医療だけではなく住民の生活環境の改善を目指しておられたが、これは私たちの進むべき道をサジェスチョンしているのではないか。また、厚労省が発表した再編検討リスト424病院に含まれる県内14病院について、病院はそれぞれのかたちで役目を果たし存在していると話された。村岡嗣政 県知事からは、2020年はオリンピックイヤーであり、山口県からの出場選手のみならず山口県でキャンプをする海外の選手にも声援を送ってほしいとの活気ある新春のお言葉をいただいた。また、横倉義武 日本医師会会長は全世代型社会保障検討会議の

メンバーに医療者がいないことに異議を申し立て、昨年11月に三師会の会長へのヒアリングがあった経緯や、国は大きな方針を決めて地域のことは地域で決めさせてほしいと話された。

ご来賓の挨拶は、河村建夫 衆議院議員、岸 信夫 衆議院議員、高村正大 衆議院議員、古田圭一 衆議院議員、榎屋敬悟 衆議院議員、林 芳正 参議院議員、江島 潔 参議院議員、北村経夫 参議院議員からいただいた。

次に、山口県議会議員の方々が登場され、代表して柳居俊学 議長からのご挨拶。引き続き県内の市長及び町長の方々が登場され、代表して井原健太郎 柳井市長よりお祝いの言葉をいただいた。

谷澤幸生 山口大学医学部長の乾杯のご発声でしばし歓談。岡 正朗 山口大学学長の万歳三唱のご発声、中原靖明 県薬剤師会長の閉会の辞をもって、恒例とはいえ、極めてご多忙であろう政界、医療界の皆様のご多数のご参集による2020年の新年互礼会は盛会のうちに幕を閉じた。

